



～安定したごみ処理の実現と新クリーンセンター整備に向けて～

新クリーンセンター完成イメージ図について

佐久市・北佐久郡環境施設組合では、建設工事の請負業者である「荏原・竹花特定建設工事共同企業体」と実施設計の協議を進める中、このたび「新クリーンセンター完成イメージ図」の提案を受けました。今後、このイメージ図を基に、外壁等の素材・色彩などを協議していくこととなります。



環境影響評価 事後調査について



組合では、平成27年度から環境影響評価事後調査を実施しています。平成27・28年に造成敷地内に希少種「ギンラン」の生育が確認され、敷地外に移植を行いました。5月31日、その周辺の個体について生育状況の確認を行ったところ、昨年は1個体のみでしたが、今年は10個体近く確認できました。これは、木を伐採したことにより光が入るようになったことが、ギンランの生育にとって良い影響となったものと考えられます。

◀今年確認されたギンラン

佐久市・北佐久郡環境施設組合議会 臨時会開催

◆5月25日、第1回臨時会が佐久消防署講堂において開催されました。佐久市議会議員選挙、軽井沢町・立科町の議員改選に伴い、下段の議員名簿のとおり議会構成が変更となりました。

第1回臨時会では、施設用地造成工事の増額に伴う補正予算案1件、組織市町の議員改選に伴う監査委員の選任の人事案1件が提案され、全会一致で可決となりました。

補正予算の内容については、土砂の運搬先の変更により運搬距離が伸びたこと、建設地北側県道沿いに設ける補強土壁の背面に使用する盛土材を変更したこと、岩掘削量が増加したこと等が主な増額補正の要因となったものです。

また、監査委員の選任につきましては、御代田町選出の笹沢武議員が選任され、組合の次期改選まで御代田町が監査委員を担うこととなりました。

◆6月21日、第2回臨時会が佐久市役所南棟会議室において開催されました。第2回臨時会では、施設用地造成工事請負契約の変更に伴う事件案1件が提案され、全会一致で可決となりました。



▲第1回臨時会の様子

変更の契約内容については、第1回臨時会で可決された補正予算に伴い、請負業者である小林建設工業株式会社との造成工事費を2億798万6,400円増額し、9億2,287万800円とするものです。

併せて、造成工事の工期については、増額補正の要因をはじめとした諸事情により約5ヶ月の遅れが生じたことから、平成30年2月までの工期とすることとなりました。

このことにより、新クリーンセンターの整備スケジュールについて、再度見直しをした結果、施設の本格稼働の時期については、平成32年12月の予定となりました。地元区をはじめ関係者の皆様に、ご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

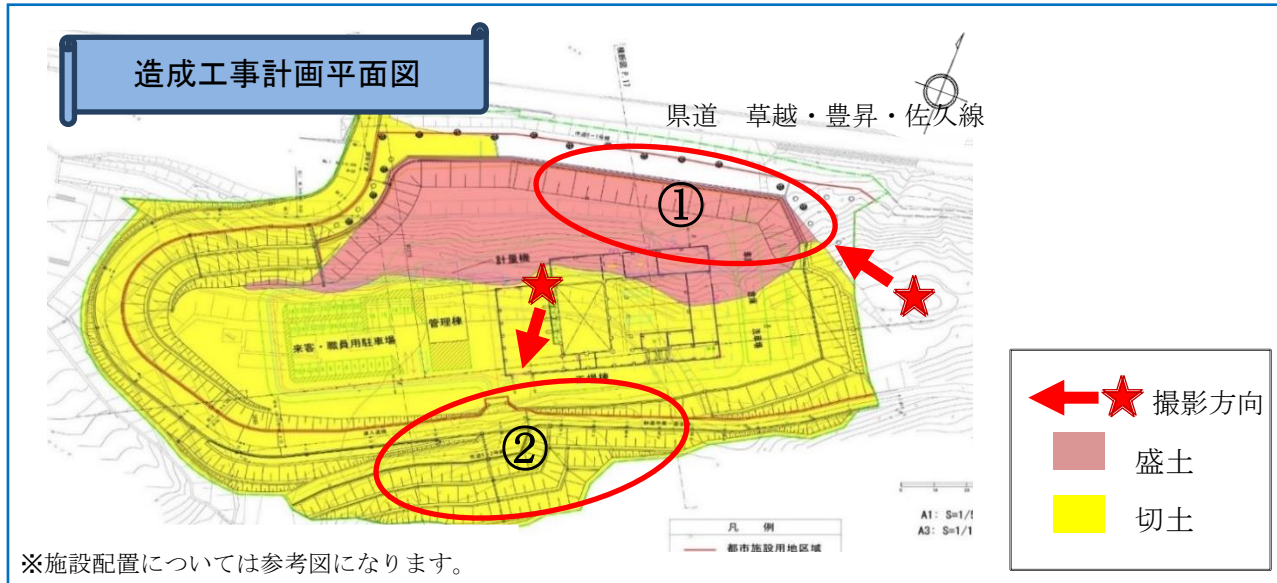
佐久市・北佐久郡環境施設組合 議員名簿（平成29年5月25日現在）

選出議会	氏名	役職	選出議会	氏名	役職
佐久市	土屋 俊重		軽井沢町	押金 洋仁	
佐久市	柳澤 眞生		軽井沢町	横須賀 桃子	
佐久市	三石 義文		軽井沢町	佐藤 幹夫	議会運営委員
佐久市	吉岡 徹	議会運営副委員長	軽井沢町	佐藤 敏明	副議長
佐久市	江本 信彦		立科町	両角 正芳	
佐久市	小林 貴幸	議会運営委員	立科町	榎本 真弓	議会運営委員長
佐久市	市川 稔宣	議長	御代田町	池田 健一郎	議会運営委員
佐久市	中條 壽一	議会運営委員	御代田町	笹沢 武	監査委員

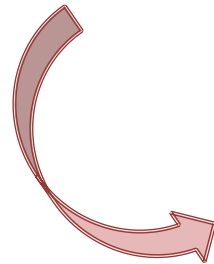
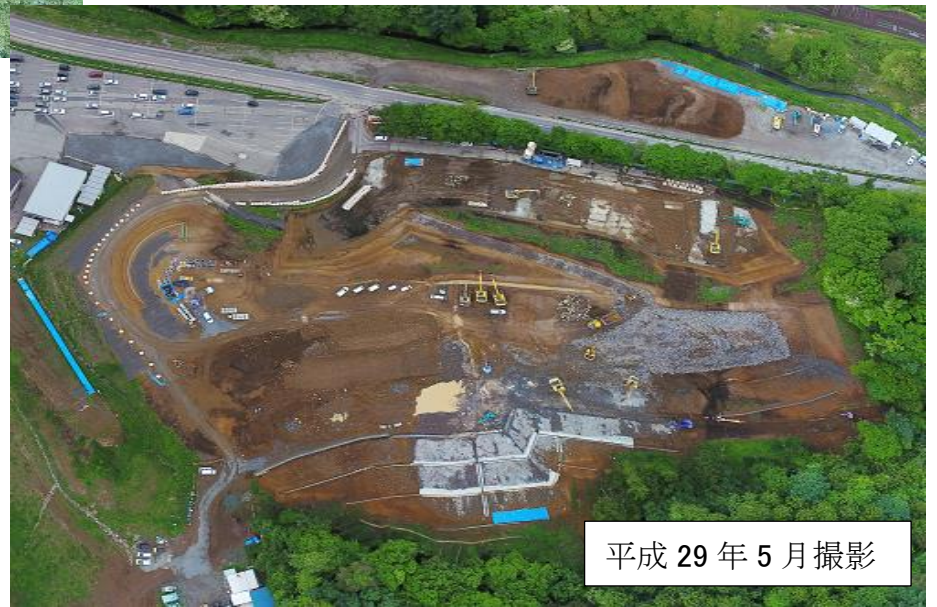
（議席番号順）

新クリーンセンター整備事業の進捗状況について

北パラダ近くの建設地では、引き続き敷地造成工事が行われています。



現場の状況は、この1年間で大きく変わりました。現在、造成工事が進み、敷地全体の姿が見えてきました。
(上空からドローンにより撮影)



①
←盛土部分の作業状況
この場所には、高さ約10mの補強擁壁(コンクリート擁壁)が築かれます。現在、地盤改良が終わり、基礎工事の準備を進めています。
[H29.6.15 撮影]



②
切土部分の作業状況→
灰色に見える部分は、志賀溶結凝灰岩と呼ばれる非常に硬い岩です。この辺りの掘削は、ほぼ終了しました。
[H29.6.15 撮影]

編集後記

新クリーンセンター建設地周辺で、ヤマボウシの白い花が見られるようになりました。調べてみると、花びらのように見える白い部分は、総苞そうほうと呼ばれるもので、実際の花は中心にある丸い部分だそうです。ヤマボウシは、どんど焼きのまゆ玉を飾る枝として古くから使われてきました。枝がまゆ玉の重みでしなり、飾った時にきれいな弧を描きます。また、非常に強い材質であるため、金づち等の柄として利用されてきました。



豊昇区に、御代田町の天然記念物となっている「久能のヤマボウシ」があるのをご存知でしょうか。樹齢が推定で300年を超えるとされ、ひっそりとした林の中に、凛として立っています。この場所から、人々の暮らしを見つめ、時に支え、ともに生きてきたのでしょうか。変わっていくことが当たり前になっている日常をしばし離れ、『変わらないもの』に触れ、穏やかな気持ちになりました。

【発行】 御代田町役場 町民課 環境衛生係
御代田町大字御代田 2464 番地 2 電話：0267-32-3114 (町民課直通)

【組合問合せ先】 佐久市・北佐久郡環境施設組合 事務局
佐久市中込 3056 番地 (佐久市役所内) 電話：0267-62-2916